



# ふじさんネットワーク

FUJISAN  
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.26



富士宮市 人穴

## 富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

## 目 次

Contents

1. 地質学から見た富士山の特徴
2. 美しい自然を守るため、「携帯トイレ」を利用しよう!
3. 富士山勉強会開催報告
4. 富士山の世界文化遺産登録への取り組み状況(静岡県からのお知らせ)
5. 富士山ビデオ(DVD)を貸し出します



# 1 地質学から見た富士山の特徴

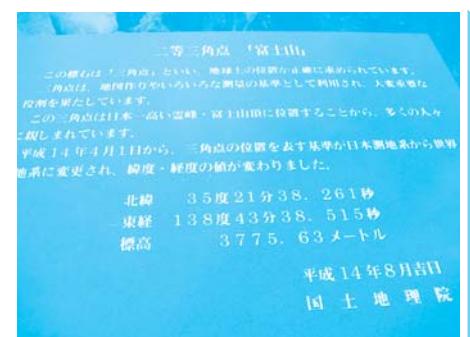
みなさんがイメージする富士山は、あの美しい山容でしょうか。富士山をモチーフにした文学や絵画などの芸術作品でしょうか。

今回は平成19年12月8日(土)に開催された「富士山エコレンジャー講習会」で土会長から講義のあった、意外と知られていない富士山の地質学的な特徴について紹介します。

## 1 日本の最高峰(3,776m)

国土地理院発表の標高は写真にあるように3,775.63m。四捨五入で3,776mだが、あと14cm低くなったら3,775mとなる。

(2位は南アルプス北岳3,193m、火山は御嶽山3,067m)



## 2 玄武岩質の火山

陸上の火山であるのに終始「玄武岩質」のテフラ(火山灰、火山砂、火山礫など)と溶岩による活動を続けた。(小御岳火山は安山岩質)

玄武岩質	海洋の火山	粘性が小さく比較的穏やかな噴火	三原山、ハワイ島
安山岩質	陸上の火山	粘性が大きく爆発的な噴火が多い	愛鷹山、箱根山

富士山はマグマの供給が大量であったため、極めて大きく、高い山となった。

## 3 緩やかで長い裾野が広がる

円錐型火山(コニーデ)であるが、裾野は全ての方向に緩やかに広がる。山頂近くは30度前後の傾斜だが、1,500m以下は5—6度未満。

溶岩が玄武岩質のため、流れやすく、緩い傾斜の広く長い裾野が出来上がった。

## 4 体積は日本の火山平均の30倍

体積は約1,200km<sup>3</sup>と日本の火山の体積の平均40km<sup>3</sup>の30倍。(愛鷹山:約80km<sup>3</sup>)また底面の直径は35-45km。底面積は956km<sup>2</sup>。



## 5 若い火山で恒常河川がない

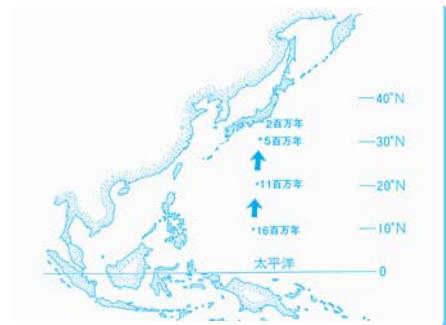
10万年前に誕生し、小御岳を被って成長した若い火山で、恒常河川はない。  
(愛鷹山は約40万年前に誕生)

## 6 側火山の数は日本一

側火山は70以上と極めて多い。伊豆半島は今から1,700万年前、フィリピン東方の熱帯海底火山群だったが、フィリピン海プレートとともに北進し、200万年前までの間に本州に衝突し、今なお押し続けている。

また南南東から北北西に押されたため、この方向で側火山が誕生した。

最大の側火口は宝永火口であり、その直径は富士山頂火口の直径より大きい。



伊豆半島北進と静岡県東部への衝突

## 7 トラフの頂点に位置する

富士山は駿河トラフと相模トラフの接点、あるいは南海トラフの折れ目の頂点とも言える特異な地点に位置し、それが大規模玄武岩マグマを供給した原因と考えられる。



## 8 すそ野の末端から多くの湧水

すそ野の末端には三島小浜池、柿田川、湧玉池、白糸の滝、忍野八海等100を超える湧水がある。

これらは御殿場を除く全てのすそ野の末端まで流下した新富士日期玄武岩溶岩中の被圧地下水として、2,000年ほど前から湧出している。

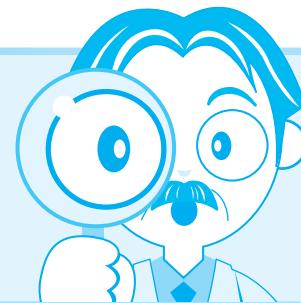


## 2 美しい自然を守るために、「携帯トイレ」を利用しよう!

富士山の五合目以上では、公衆トイレや山小屋のトイレが整備され、トイレに不自由することは少なくなりました。

しかし、シーズンオフや夜間には、山小屋が閉まっていてトイレが利用できない場合や、登山道によっては山小屋間が離れているためトイレに困ることもあります。また、五合目以下の散策コースなどは、途中にトイレが無いコースが多いのが現状です。

登山中やむを得ず行われる野外排泄は、自然の浄化能力を超えると、湧水・溪流の汚染、悪臭の発生、野生生物の生態系のかく乱、自然景観の悪化につながる恐れがあります。



富士山のすばらしい自然環境を守るために、富士山で登山やハイキングをする際には、いざという場合に備え、「携帯トイレ」を持参するようにしましょう。

### 携帯トイレとは?

#### [セットの一例]



- 高吸水ポリマーなどの入ったビニール袋（便袋）の中へ用を足し、し尿を凝固して処分するタイプの簡易トイレです。
- 使用後は家に持ち帰り、オムツと同様の方法で処分します。（※自治体により異なります）
- 北海道の利尻岳や富山県の立山黒部などの山岳登山時のトイレとして利用が進められているほか、車の渋滞や災害時の非常用トイレとしても普及が進んでいます。（山岳用品店や、アウトドアショップなどで購入できます。）

### 携帯トイレの使い方

- 便袋を広げ用を足します



- 便袋を収納袋に入れて持ち帰ります



※他に、小便専用のタイプもあります。

### 3 富士山勉強会開催報告

ふじさんネットワークでは、昨年度に引き続き、「富士山勉強会」を2回開催しました。なお、当日配布した資料が必要な方は、事務局まで御連絡ください。

#### ■第1回富士山勉強会(富士山南麓エコツーリズムセミナー)

富士山への訪問者が益々増加することが予想され、またエコツーリズム推進法が成立した今、環境保全に配慮した観光振興の重要性が増してきています。

地域で活動する方の声も交えて、富士山南麓でエコツーリズムを推進していくための課題や推進方法等について考えました。

日 時：平成20年1月25日(金)13時30分～16時

会 場：沼津労政会館3階ホール(沼津市高島本町)

主 催：静岡県、ふじさんネットワーク

#### 基調講演 「世界遺産の保全とエコツーリズム」

講師：高梨洋一郎氏

(NPO法人日本エコツーリズム協会理事、サイバー大学世界遺産学部教授)



●世界遺産とは観光のブランド化。しかし、反面多くの人が押し掛け、遺産が保全しきれなくなってしまうケースもある。

●環境と観光のバランスをうまく成り立たせることが必要。まず、従来型のマスツーリズムを、持続可能なツーリズムや自然に配慮したツーリズムに修正していくことが必要。

●富士山の世界遺産登録を見据え、これから環境と観光のバランスをどうするのかがキーポイントである。

#### ■パネルディスカッション

##### ■ テーマ

「富士山南麓のエコツーリズムを推進するために」

##### ■ コーディネーター

山田辰美氏 (富士常葉大学環境防災学部教授、ふじさんネットワーク副会長)

##### ■ パネリスト

高梨洋一郎氏

佐藤尚吾氏 (富士山の自然を守る会会长、富士宮市在住)

米山千晴氏 (有限会社東富士山荘代表取締役、小山町在住)



●名所を訪れるような感覚の訪問者が見受けられるなど、訪問目的が多様化している。10,20年先を見据え、富士登山を秩序ある登山にしたい。

●富士山の保全を図るとともに地域活性化を考えるために、エコツーリズムを推進する必要がある。

●地域の人達が自分達の宝を見つめ直し、誇りを持つこと。この宝を大事にする意識をもち、保全・管理をしっかりとすること。まず宝探しをする所からがスタートである。

●多くの活動団体があるが、つながりがないので有機的な連携が必要。

●南麓はこれからがエコツーリズムのスタート。北麓などの先進地から良・悪問題を事例とし取り組めば良い。



## ■第2回富士山勉強会

平成16年に有人気象観測の幕を閉じた富士山測候所で平成19年夏、NPOによる環境観測が始まりました。このNPOの活動状況についての話題と富士山と人間の活動に関する歴史に触れるために戦国時代の武士との関りについて勉強しました。

日 時：平成20年2月24日(日)13時30分～16時

会 場：日本大学国際関係学部 15号館1523教室(三島市文教町)

主 催：ふじさんネットワーク

### 講演Ⅰ 「2007年夏季の富士山測候所の利活用について」

講師：土器屋 由紀子氏

(江戸川大学教授・NPO法人富士山測候所を活用する会副理事長)



●平成19年7月10日から9月5日まで常時3人のスタッフ体制で観測・研究を実施した。

●通常は商業電力を使用するが、雷予測時には発電機に切り替えたり、落石処理等の建物周辺の安全対策、トイレ維持管理など山頂特有の苦労があった。

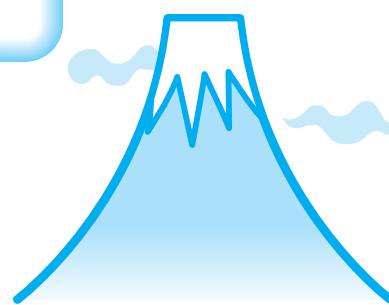
●気象庁が観測していた頃にはなかった「高所医学」、「宇宙線科学」などの研究が行われた。

●今後の課題として、通年観測、建物関係の老朽化、運営資金の調達などの解決が必要。

●平成20年夏もオープンする。現在研究を公募中。

### 講演Ⅱ 「富士山と戦国武将」

講師：小和田 哲男氏(静岡大学教授)



●足利氏、後北条氏、今川氏、武田氏、織田氏及び徳川家康と富士山とのかかわりについての講義。

●今川義元は村山修験を保護したが、この修験山伏は諜報活動を努めていた可能性がある。

●武田氏が富士山周辺を狙ったのは、富士山ろくは金鉱床の宝庫であること、海からの交易ルートが欲しかった、本宮浅間大社への信仰、富士山への愛着などが考えられる。

●徳川家康が駿府に居城を建てたのは、大阪方への牽制に都合がよい場所であり、街道、居城、富士山が並ぶように見える場所であったからと考えられる。

## 4 富士山の世界文化遺産登録への取り組み状況

静岡県からの  
お知らせ

世界文化遺産としての富士山の価値を示すと考えられる資産について、二県学術委員会で審議され、静岡・山梨両県共通3件、静岡県側25件、山梨県側36件の構成資産候補が選定されました。これら候補については、学術委員会で今後さらに調査・研究が行われ、世界文化遺産の構成資産とするかどうか、最終的に判断されることとなります。

### 静岡・山梨両県 共通構成資産候補 [3件]

一富士山一 一お鉢巡り一 一御中道一



### ●静岡県側構成資産候補 [25件] ●



印野の熔岩隧道



白糸ノ滝



村山浅間神社



三保松原

分類	資産名称	所在市町など
溶岩関係	万野風穴	富士宮市
	駒門風穴	御殿場市
	印野の熔岩隧道	
	鮎壺の滝	沼津市 長泉町
	五竜の滝	裾野市
湧水	白糸ノ滝	富士宮市
	湧玉池	
	楽寿園〈小浜池〉	三島市
	柿田川	清水町
自然崇拜	千居遺跡	富士宮市
	大鹿窪遺跡	芝川町
浅間信仰	富士山本宮浅間大社境内地	富士宮市
	山宮浅間神社	
	山頂信仰遺跡	特別名勝 指定地内
	富士山本宮奥宮	
修験道	村山浅間神社	富士宮市
	村山浅間神社境内水垢離場	
	大宮・村山口登山道	富士宮市 富士市
富士講	人穴富士講遺跡	富士宮市
	人穴浅間神社	
	須山浅間神社	裾野市
	富士浅間神社	
	須走口登山道	小山町
展望地	三保松原	
	日本平	静岡市



日本平



柿田川



富士山本宮浅間大社



人穴富士講遺跡

# 5 富士山ビデオ(DVD)を貸し出します

富士山に関するビデオ(DVD版もあり)を無料で貸し出します。希望する会員の方は事務局まで連絡してください。



上映時間：①から⑤29分 ⑥10分 ⑦16分

作成年：①から⑤2000年 ⑥2004年 ⑦2005年



## 題名

## 内容

## 出演

### ① 富士山植物図鑑

植物の垂直分布をベースにスコリア地帯におけるバイオニア植物の山登りとそのパッチの生態学的役割を探求する。

- 増沢 武弘氏  
(静岡大学教授)
- 中山 芳明氏

### ② 富士山の気象学 -雲の形を読む-

山頂測候所レーダーの技術・歴史・次世代技術と山にかかる雲の形によって天候の変化を伝える観天望気について。

- 富士山測候所職員
- 気象庁職員
- 三ツ峠山庄

### ③ 富士山の地学 -火山・湧水・防災-

活火山である富士山を地学の視点から湧水の仕組み、噴火の歴史や低周波地震、防災体制などを解説する。

- 小山 真人氏  
(静岡大学教授)
- 土 隆一氏  
(ふじさんネットワーク会長)

### ④ 地底から探る富士山

噴火と造山運動の痕跡を地学のフィールド調査から解説する。富士五湖の湖底ボーリング、溶岩洞窟、地底探検。

- 山梨県環境科学研究所
- 富士山火山洞窟学研究会

### ⑤ 富士山の森林生態学

地球温暖化と森林のCO<sub>2</sub>吸収能力の研究、富士山本来の森を作る活動、林業のための森作り等を通した活動について。

- 渡辺 定元氏  
(元東京大学教授)
- 仁藤 浪氏  
(富士山自然の森づくり)

### ⑥ 富士山の恵み

富士山の雄大なスケールと秀麗な姿を「火」、「水」、「文化」、「自然」の視点で構成された、美しく臨場感のある四季折々の富士山の素晴らしい自然を概観できる。

### ⑦ いのちの泉しずおか

静岡県は、日本一の高低差7000mにより生み出された多様で美しい自然を擁している。静岡県を代表する富士山、南アルプス、伊豆、駿河湾、遠州灘海岸、浜名湖等における四季折々の景観や動植物の営みを概観できる。

## 事務局からのお知らせ

■ふじさんネットワーク情報誌の表紙を飾る富士山の写真や、富士山に生きる動植物の写真を募集しています。これらの写真を御提供いただける方は、ぜひ事務局まで御連絡下さい。

■メールマガジンへの登録をお願いします。<http://www.fujisan-net.gr.jp/mailing/index.asp>



2008年3月 vol.26

編集・発行／ふじさんネットワーク事務局

静岡県環境局自然保護室内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-3776 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fiji@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

## ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土 隆一  
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 412団体・個人  
(H20.2.29現在)